

# 市民の受動喫煙に関する意識調査結果について

今治市健康推進課

## 【調査の概要】

- ・実施方法:LoGoフォームによるWEBアンケート調査
- ・実施期間:令和6年10月8日～25日
- ・有効回答数:372名

※以下各設問の表下部にある( )内の数値は各設問における対象者および人数を記載しています。

※パーセンテージ表記は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、各項目の合計が100%とならない場合があります。

## 【結果の概要】

○喫煙率は、「①毎日吸っている」および「②ときどき吸う日がある」を合わせ18.9%でした。これは令和4(2022)年国民健康・栄養調査のたばこを習慣的に吸っている20歳以上の男女の割合14.8%を4.1%上回っています。

○おおよそ1年以内の間に受動喫煙を経験した人は67.7%で、そのうち63.9%の人が受動喫煙を経験した時に「不快」または「大変不快」に感じています。これはアンケート有効回答者全体の43.3%が受動喫煙を「不快」または「大変不快」に感じているということになります。

○受動喫煙で不快な思いをした場所は、①路上(52.2%)が最も多く、次いで②喫煙所の周辺(44.1%)となっています。

○受動喫煙を防ぐ配慮として、「子どもや妊産婦、患者等の特に配慮が必要な人が集まる場所や近くにいる場所等では喫煙しない」(67.7%)が最も多く、次いで「混雑している場所では喫煙しない」(50.3%)が多くなっています。

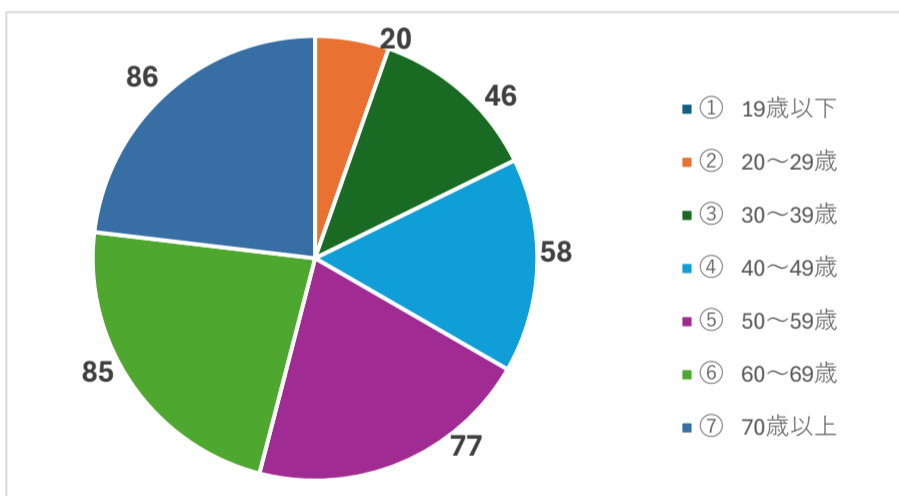
○受動喫煙を防ぐため「喫煙者のマナー向上」を望む人が71.8%と最も多くなっています。

○公衆喫煙所の設置については、「設置はよいと思う」と回答された人が79.0%（「①喫煙所で喫煙できれば、それ以外の場所で喫煙しにくくなるので、設置はよいと思う(38.7%)」および「④煙や臭いが漏れないような喫煙所であれば、設置はよいと思う(40.3%)」)と多数を占めています。

## 【調査結果】

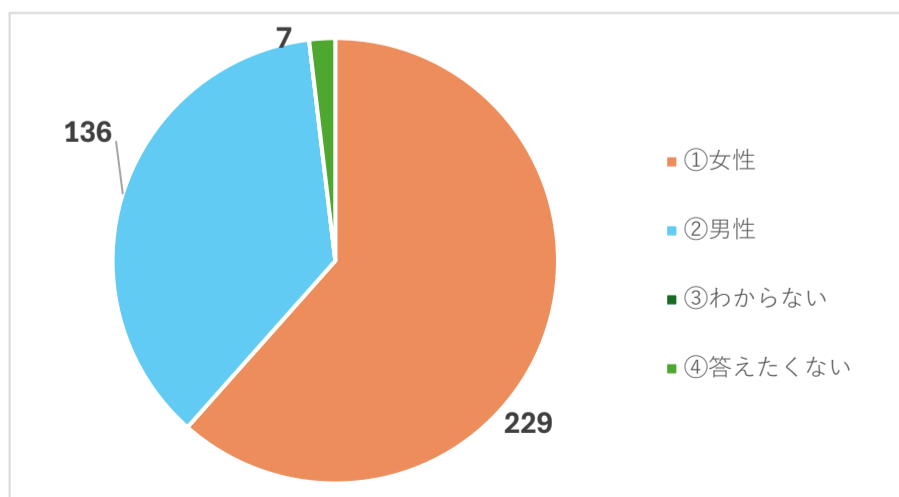
### 問1 年齢

	人	%
① 19歳以下	0	0.0%
② 20～29歳	20	5.4%
③ 30～39歳	46	12.4%
④ 40～49歳	58	15.6%
⑤ 50～59歳	77	20.7%
⑥ 60～69歳	85	22.8%
⑦ 70歳以上	86	23.1%
合計	(372)	100.0%



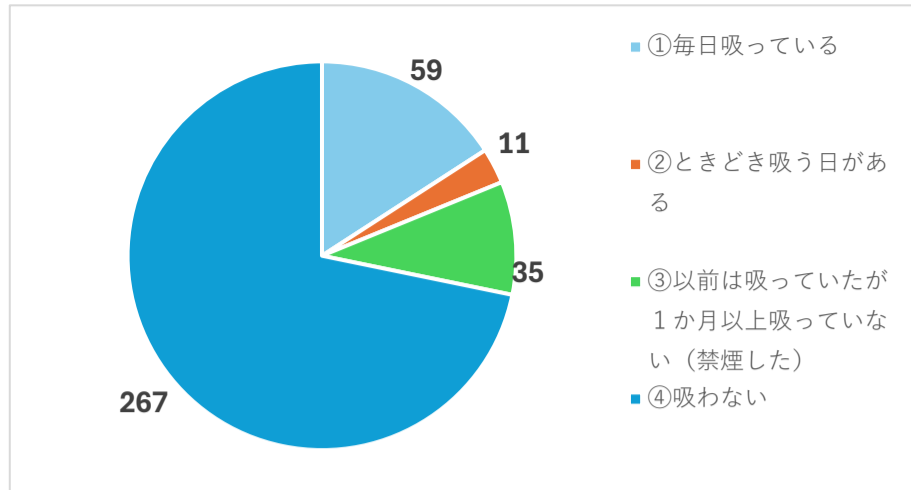
### 問2 性別

	人	%
①女性	229	61.6%
②男性	136	36.6%
③わからない	0	0.0%
④答えたくない	7	1.9%
合計	(372)	100.0%



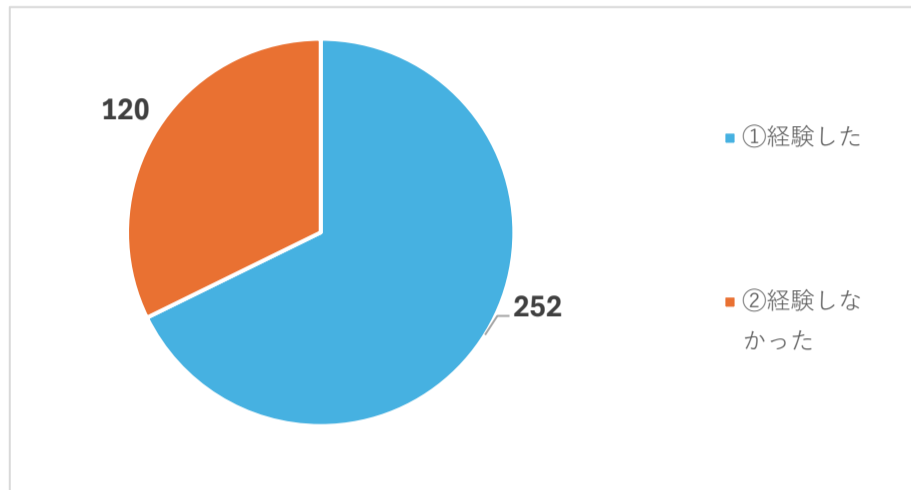
問3 あなたはたばこ(加熱式たばこを含む)を吸っていますか。

	人	%
①毎日吸っている	59	15.9%
②ときどき吸う日がある	11	3.0%
③以前は吸っていたが1か月以上吸っていない(禁煙した)	35	9.4%
④吸わない	267	71.8%
合計	(372)	100.0%



問4 あなたは、おおよそ1年の間に受動喫煙を経験しましたか。

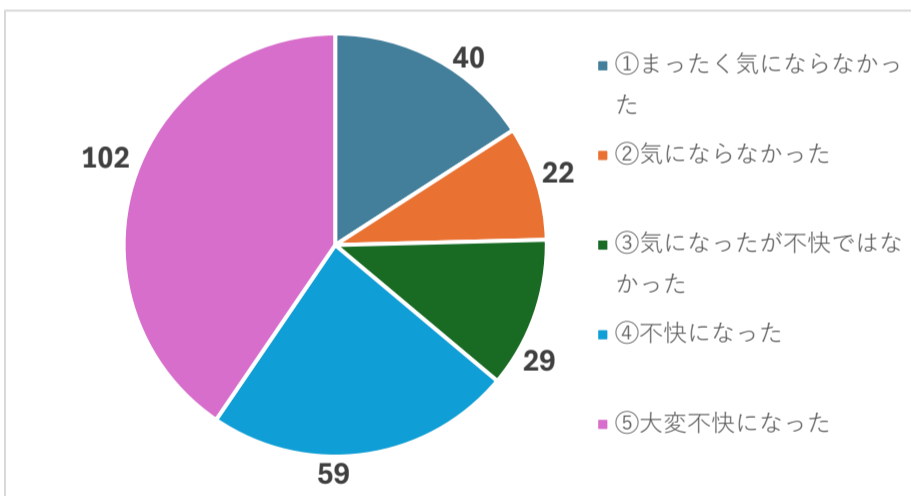
	人	%
①経験した	252	67.7%
②経験しなかった	120	32.3%
合計	(372)	100.0%



問5 受動喫煙を経験したときにどのように感じましたか

〈問4で受動喫煙を経験した人〉

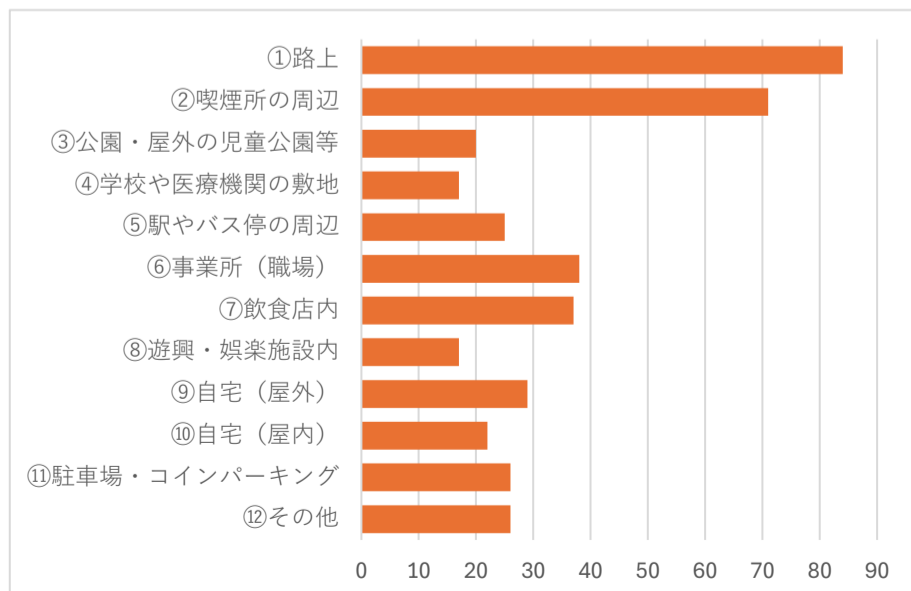
	人	%
①まったく気にならなかった	40	15.9%
②気にならなかった	22	8.7%
③気になったが不快ではなかった	29	11.5%
④不快になった	59	23.4%
⑤大変不快になった	102	40.5%
合計	(252)	100.0%



問6 受動喫煙で不快な思いをした場所はどこですか。(複数回答可)

〈問5で「④不快になった」または「⑤大変不快になった」と回答した人〉

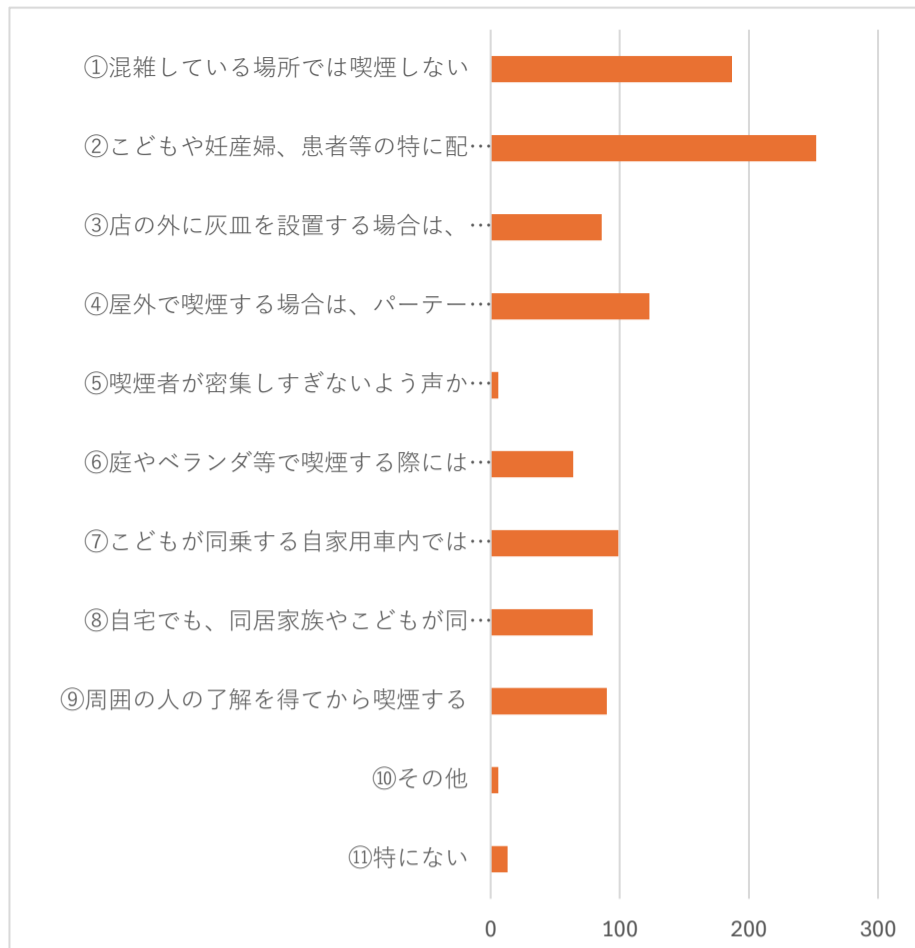
	人	%
①路上	84	52.2%
②喫煙所の周辺	71	44.1%
③公園・屋外の児童公園等	20	12.4%
④学校や医療機関の敷地	17	10.6%
⑤駅やバス停の周辺	25	15.5%
⑥事業所(職場)	38	23.6%
⑦飲食店内	37	23.0%
⑧遊興・娯楽施設内	17	10.6%
⑨自宅(屋外)	29	18.0%
⑩自宅(屋内)	22	13.7%
⑪駐車場・コインパーキング	26	16.1%
⑫その他	26	16.1%
合計	(161)	



問7 望まない受動喫煙が生じることがないように、あなたが良いと思う配慮はどのようなものですか。

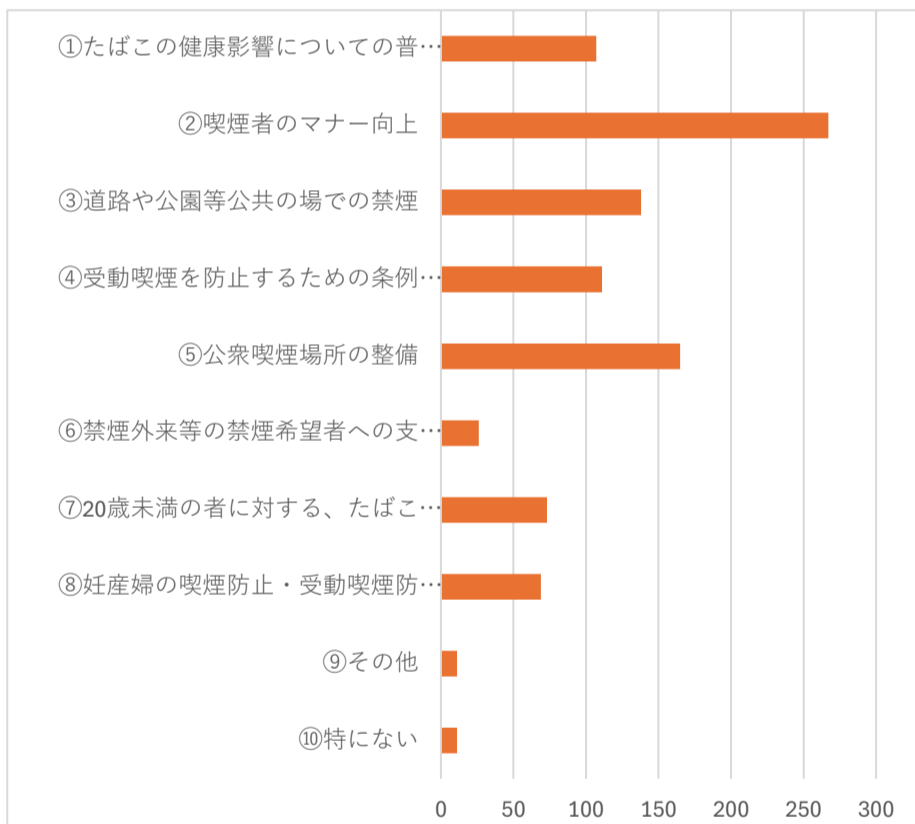
(あてはまるもの上位3つまで)

	人	%
①混雑している場所では喫煙しない	187	50.3%
②子どもや妊産婦、患者等の特に配慮が必要な人が集まる場所や近くにいる場所等では喫煙しない	252	67.7%
③店の外に灰皿を設置する場合は、人通りの少ない場所に限る	86	23.1%
④屋外で喫煙する場合は、パーテーション等を設けて煙が近隣に流れないようにする	123	33.1%
⑤喫煙者が密集しすぎないように声かけをする	6	1.6%
⑥庭やベランダ等で喫煙する際には臭いや煙が拡散しないようにする	64	17.2%
⑦子どもが同乗する自家用車内では喫煙しない	99	26.6%
⑧自宅でも、同居家族や子どもが同じ部屋にいるときには、喫煙しない	79	21.2%
⑨周囲の人の了解を得てから喫煙する	90	24.2%
⑩その他	6	1.6%
⑪特にない	13	3.5%
合計	(372)	



問8 受動喫煙を防ぐために必要と思われることについてお答えください。(あてはまるもの上位3つまで)

	人	%
①たばこの健康影響についての普及啓発活動の充実	107	28.8%
②喫煙者のマナー向上	267	71.8%
③道路や公園等公共の場での禁煙	138	37.1%
④受動喫煙を防止するための条例制定	111	29.8%
⑤公衆喫煙場所の整備	165	44.4%
⑥禁煙外来等の禁煙希望者への支援の充実	26	7.0%
⑦20歳未満の者に対する、たばこの健康被害に関する教育の充実	73	19.6%
⑧妊産婦の喫煙防止・受動喫煙防止対策	69	18.5%
⑨その他	11	3.0%
⑩特にない	11	3.0%
合計	(372)	



問9 路上喫煙対策のため自治体が屋外に公衆喫煙所を設置することについてどう思いますか。

	人	%
①喫煙所で喫煙できれば、それ以外の場所で喫煙しにくくなるので、設置はよいと思う	144	38.7%
②喫煙所があると喫煙する人が増えてしまうので設置はよくないと思う	38	10.2%
③喫煙所の出入口や上部からたばこの煙がもれたり、たばこの臭いが体や衣類についたりするからよくないと思う	33	8.9%
④煙や臭いが漏れないような喫煙所であれば、設置はよいと思う	150	40.3%
⑤その他	7	1.9%
合計	(372)	100.0%

